

表現活動

いっしょに学ぼう・いっしょに伸びよう

～主体的に取り組み、伝え合い、共に成長しようとする子どもを育てる～

大阪市立日本橋小学校 安西 三恵子 飯沼 雅規

1. 主題設定の理由

今年度は各教科や様々な行事での伝え合いの活動を通して、自発的な活動ができるようにしていくことをめざすことにした。

2. 研究の内容と方法

(1) めざす児童像

- ①自分の考えや意見を持つことができる子ども
- ②考えや意見を伝え合うことができる子ども
- ③伝え合いの中で気づくことができる子ども
- ④気づいたことを活かすことができる子ども

(2) 研究の視点

- ①教科学習において、学習課題について自分の考えを持たせて主体的に伝え合わせるための支援の仕方を探る
- ②行事活動等において主体的に活動することができるようにしていくための支援の仕方を探る。

(3) 研究の具体的方策

- ①課題解決学習への迫り方やノートの活用の仕方
- ②発表や話し合いの質の高め方
- ③学習活動や学校行事への参加意欲の高め方
- ④縦割り活動・児童会活動・委員会活動の中での主体的な活動
- ⑤日小エンジョイタイムでの主体的な活動
- ⑥授業実践を通した研究

3. 年間研究授業実践

- ・ 3、4年読書活動 ・ 2年生活科 ・ 5年総合的な学習の時間
- ・ 6年道徳 ・ 1年国語科 ・ 3、4年国語科
- ・ なかよし学級生活单元 ・ 全校特別活動

4. 研究の成果

(1) 自分の考えや意見を持つための支援と成果

- ①学習課題を児童にとってできるだけ興味深いものに設定
- ②課題解決に至るまでの授業の流れをわかりやすく
- ③自力解決の手がかりとして具体物や資料を準備
- ④体験学習や調べ学習の機会を多く

⑤ノート・ワークシート・ミニボードなどに自分の考えを書く習慣化

⑥書く内容についての観点を予め明確に

◎進んで学習に取り組み、自信を持って発表できる

◎友達の見解に付け加えて深めていくこともできる

(2) 考えや意見を伝え合うための支援と成果

①発表の時の話型やハンドサイン

②ペア学習やグループ学習での話し合い活動

③体験学習・調べ学習での協働グループ学習

◎発表や話し合い、司会進行などがスムーズに進む

◎しっかりと全員に対して自分の考えを説明

◎お互いの考えや意見について考え、より良いものにしていこうという意識

④全校集会や全校遠足

◎思いやりや責任感の育成

⑤エンジョイタイムの活動

◎体を動かすことを楽しみ、いろいろな動きができるようになる喜び

⑥読書活動

◎いろいろな本に興味を持ち、感じたことを伝える

(3) 伝え合いの中で気づくための支援と成果

①学習のまとめを考える

②互いの良さや、違いや共通点について考える

③自分たちで改善点を見つけてアドバイスし合う

◎考察が深まり、改善策もみんなで考えることができる

(4) 気づいたことを活かすための支援と成果

①話し合って決定したことをしっかりと実践させる

②実践した結果から再度振り返りをさせる

◎学習意欲が高くなり、次の学習に期待をもって臨むように

③学習発表会「みんなでつながって」をテーマに

◎分かりやすく伝えようという目標に向かって、心を合わせて活動

5. 今後の課題

(1) 聞く力と聞くことへの意欲をさらに高め、自分の考えや意見に反映させる支援のさらなる工夫

(2) 友達の発表に対して考える力の継続指導

(3) コミュニケーションスキルをもっと身につけさせる支援

(4) 使えるシンキングツールの有効な活用方法などの研究